

私
の
本
棚Take
Free!2017
6
第5号

1

最強の働き方

ムギー・キム // 著 東洋経済新報社 2016.7
336/ム

1

11匹のねことぶた

こぐま社 1986.10
絵本/ハ

2

火花

又吉直樹 // 著 文藝春秋 2015.3
913/マ

2

鉱物キャラクター図鑑

地球のスゴさをとことん味わえる!
松原聰 // 監修 日本図書センター 2017.1
J 459/イ

3

くまくまちゃんのいえ

高橋和枝 // 著 ポプラ社 2017.1
726.6/タ

3

火災のサバイバル

スウィートファクトリー // 文 韓賢東 // 絵
朝日新聞出版 2016.11
SJ 369/ス●本の検索はホームページからも行なえます
<http://www.onna-culture.jp>

2017年6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなし会
4	5 休館	6	7	8	9	10 おはなし会
11	12 休館	13	14	15 資料整理日	16	17 おはなし会
18	19 休館	20	21	22	23 イベント	24 おはなし会
25	26 休館	27 休館	28	29	30	

2017年7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなし会
2	3 休館	4	5	6	7	8 おはなし会
9	10 休館	11	12	13	14	15 おはなし会
16	17	18 休館	19 休館	20 休館	21	22 おはなし会
23	24 休館	25	26	27	28	29 おはなし会
30	31 休館					

■ 休館日
 ■ イベント
 ■ おはなし会 (毎週土曜日 13:00~)

月次統計2017年4月(開館日25日)

入館者数:6971人(計158,603人) 貸出冊数:9976冊(計176,536冊) 蔵書冊数:53585冊


 〒904-0416 恩納村字仲泊1656番地8
 TEL(098)982-5432 FAX(098)982-5463


イベント・講演会

6/23 平和のおはなし会

6月23日は慰霊の日です。
戦争や平和に関連する絵本の読み聞かせを開催します。
平和について一緒に考えてみませんか？

日時：6月23日(金) 11:30~12:00
場所：恩納村博物館シアター室
入場：無料



雨上がりに 読みたい本



5月中旬から梅雨に入り、いつも
ぐずついたお天気。早く梅雨が明け
ればいいのに...そう思いながら窓の
外を眺めていますか？
そこで今回は「雨上がりに読みた
い本」をテーマに紹介します。
初夏の香りを感じながら、晴天を
待ってみませんか？

『雨上がりに咲く向日葵のように』
「余命半年」宣告の光を生きるごうと』
山下弘子 著 916頁

前向きに生き
る姿がとても
爽快です



『おきなわ野山の花さんぽ』

安里肇栄 写真・文
K4700A

季節のお花を
探しにいきま
せんか？



イベント 終了

恩納村文化情報センター GWスペシャルイベント

「謎解き冒険ゲーム」

5月3日~5日におんなの駅・博物館・
文化情報センター共催でクイズラリーを
開催しました。クイズの他にもお菓子の
つかみ取りや、ジェイボードなどが当た
るガラポンなど3日間で300人以上の参加
がありました。



「みどりの日大カルタ大会」

5月4日みどりの日に、カルタ大会を
開催しました。幼児から大人まで
白熱した試合が繰り広げられました。



「出張おはなし会」

5月5日こどもの日に、おんなの駅屋内
テナントスペースにて出張おはなし会を
開催しました。大型絵本、エプロンシア
ター、郷土絵本の読み聞かせを行い、
多くの方に楽しんでいただきました。



ご参加いただきありがとうございました。

『ラクしてキレイが続く！ お掃除のツボ』

成美堂出版編集部 編
597.9エ

梅雨明けに家の
カビ掃除に
チャレンジ！



『あおあお』 藤代冥砂 写真

K7400F

眺めるだけでも
癒される風景
写真集



『お仕事のコツ事典 明日、会社に行くのが楽しくなる』

文響社編集部 編 366.3ア

雨の日の出勤が
憂鬱な方へ



今月の一冊

このコーナーでは、職員が選んだ
おすすめの一冊を紹介しています。

『国を救った数学少女』 山城 俊也

ヨナス・ヨナソン 著
中村久里子 訳
西村書店



(一般書 949/ヨ)

スラム街で劣悪な生活をしていた
天才少女ノンペコはとあるきっかけで
外の世界に踏み出します。進む先々
で、常識では考えられないクセのあ
る人たちに出会い、邪魔されながら
も様々な困難を乗り越えていく、
愉快なストーリーです。また、キャ
クター構成が良く、ノンペコのちょっ
とした皮肉の言葉が読者の笑いを誘い、
作者のセンスが際立っている作品です。
ぜひお読みください。